

令和5年度 田底子ども育成会研修会（報告）

日 時：令和5年4月28日（金） 19：00～19：15（市子協加入手続き）
19：20～19：50（研修会：講話）

場 所：田底地域コミュニティーセンター 和室

参加者：田底子ども育成会（田底校区10単位子ども会の連合）

単位子ども会 育成会会長（本日は9人）

熊本市子ども会育成協議会事務局（白石・吉住）



今年度も田底子ども育成会の会合の時間を一部利用して、市子協の研修会（講話）を実施しました。マスクのままで話しにくく、聞き取りにくいという面がありますので、今回は事前に抗原検査を行い、陰性を確認してマスク無しでの了承を得て話しました。講話は令和2年度から4回目となります。単位子ども会の育成会会長は前年から引き続きという方が数名おられますが、前年度話した内容に、新たに昨年度総会で講演して頂いた関西大学次世代博士研究員田中晶子先生の話の内容の一部と安全共済会補償内容の一部変更点を追加し再構成しました。集まった育成会会長の皆さんは一生懸命に聞いて下さってありがとうございました。プレゼン内容を印刷した資料を配りましたが、以前から配布している各種資料と今回の資料をじっくり読み込んで頂くと、今後の子ども会活動の企画と運営に何らかのヒントになると思います。

田底地域は以前から大変まとまりが良く、田底子ども育成会として合同で活動されている面もありますが、今まで取り組んでおられる子ども会活動に、今回の内容、資料の内容をちょっとでもプラスして頂けたら幸いです。

今回の講話の機会を与えて下さった、田底子ども育成会の会長さん初め皆様方に深く感謝いたしますと共に、田底校区の子ども会の益々の発展と子どもたちの健やかな成長を祈念いたします。

講話の項目

I, 子ども会活動のあり方

○子どもによる 子どものための 子ども会活動

1 めざす力 2 力をつけるために

○子どもが主体の活動（1）

3 さらに力をつけるために

○子どもが主体の活動（2）

4 年齢の近い 異年齢集団のよさを見直そう

5 子ども会の構成 6 大人の役割、リーダーの役割

II, 子ども会の企画と運営

1 子ども会活動の理念（キーワード）

○かわいい子には体験を

○子どもによる 子どものための 子ども会活動

2 子どもの願いと大人の現実とのギャップ

（1）子どもの願い （2）大人の現実

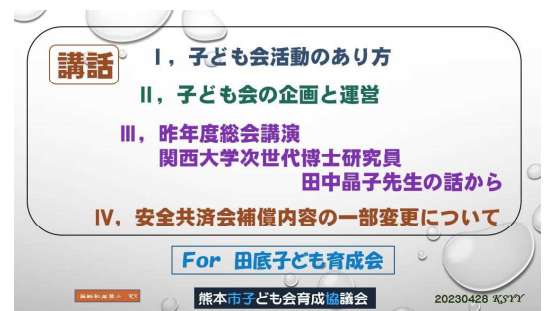
3 互いの変革を ・歩み寄りの互いの自己変革を

4 実践 ・子ども会活動2つの理念を念頭に

（1）例年の活動を参考に、まず、とにかく、計画すること

（2）活動の幅を広げたい ①他の子ども会の活動を参考に

②市子協の資料を参考に



- (4) 活動の意義を深めたい (5) 地域に関わる活動
- (6) 季節の行事
- (7) お楽しみの活動 ゲーム例
- (8) 活動の具体例

Ⅲ 総会「講演」から

- 子どものやる気を引き出すために
大人ができること
ー子ども会の活動を通してー
「動機づけを高める3欲求」
 - 自分で決めた！⇒自律への欲求
 - 達成感があった！⇒有能性への欲求
 - 友達と一緒にやった！ 大人が見守っていた！
⇒関係性の欲求



Ⅳ、全国子ども会安全共済会補償内容の一部変更

- 交通事故 交通事故によるケガも医療共済金の支払い対象になった
- 成長痛 支払い対象の成長痛が増えた

その他 参考資料について

※参考資料 (スライド含む)

- | | |
|---|------------|
| 1 かわいい子には体験を！ | HP 2020/07 |
| 2 子どもによる 子どものための 子ども会活動 | HP 2020/07 |
| 3 子ども会活動 実践編 (3 p) | HP 2020/07 |
| 4 単位子ども会からのお尋ね 及び 回答 (2 p) | HP 2020/07 |
| 5 子ども会しおり (冊子) | 2023/04 |
| 6 子ども会活動の実際 1～6 (冊子) (単位子ども会 1～6 活動紹介) | |
| 7 子ども会活動 実践編・・・1、2・・・(プレゼンスライド 冊子) 2020/07～ | |
| 8 子ども会活動のあり方 (プレゼン スライド 冊子) | 2020/05～ |
| 9 熊本市子ども会だより 第57号 (広報紙 8 ページ) | 2023/03 |
| 10 子ども会の企画と運営 1, 続, 2 (プレゼンスライド, 冊子) 以上市子協 | |

- 11 子ども会の手引き (冊子) 令和5年度版 熊本市生涯学習課 (協力: 市子協)

